

藤枝市中心市街地活性化協議会 会議録

会議名	平成21年度第2回藤枝市中心市街地活性化協議会
日時	平成22年1月19日（火） 10:30～11:30
場所	藤枝商工会議所 4Fホール
出席者	<p>会長 富澤静雄 副会長 渡辺哲朗 委員 秋山和久、桜井幹夫、水野晴久、高橋哲也、小川 要、安藤房己、秋原恭大、 鈴木由郎、川井賀雄、勝山和彦、藁品元行、江崎友次郎、田口敏行、 井田久義、渡邊芳隆 委任状出席 吉田功二、松村英行、鈴木福一 （オブザーバー） 静岡県商業まちづくり室 瀧 昌光、（室長） “ “ 平出隆敏（主査） 藤枝警察署 地域課長 松島博之 （藤枝市） 藤枝市中心市街地活性化推進室 室長 秋田弘武 “ 係長 小西裕充 “ 主任主査 渡邊章博 金原雅之 藤枝市商業観光課 主任主査 斎藤栄一郎 （藤枝商工会議所） 事務局長 杉浦 衛 課長 小口章治 課長補佐 八木弘行 阿井志津工</p>
協議事項	① 藤枝市中心市街地活性化基本計画の変更について
報告事項	<p>① 藤枝市中心市街地活性化基本計画事業の進捗状況およびフォローアップ報告について ② てーしゃばストリート105（社会実験）の報告について ③ 先進地（富山市・大田原市）視察報告について</p>

杉浦事務局長の司会により開会。

始めに、本協議会委員の任期満了に伴い、現委員全員への再委嘱依頼を行った後、本日異動あるいは役員改選等により交代された新委員および前回欠席された新委員のご紹介を行った。

(焼津信用金庫常務理事 藁品元行、藤枝市社会福祉協議会会長 井田久義、青島第8自治会長 鈴木由郎)

引き続き富澤会長の挨拶を行い、事務局から、本日の協議会が成立していることを告げ、会議の議長を協議会規約に基づき富澤会長に依頼し、協議に入った。

協議事項① 藤枝市中心市街地活性化基本計画の変更について
(説明：藤枝市中心市街地活性化推進室 秋田室長)

資料に基づき説明がなされた後、富澤会長より、質問・意見等を求めたところ、別段質疑等もなく、本件について承認を求めたところ全会一致で承認された。

続いて報告事項がそれぞれ担当者から行われた。

報告事項①藤枝市中心市街地活性化基本計画事業の進捗状況およびフォローアップ報告について

- ②てーしゃばストリート105 (社会実験) の報告について
- ③先進地 (富山市・大田原市) 視察報告について

①の説明を藤枝市中心市街地活性化推進室 秋田室長より

②については㈱まちづくり藤枝の秋原常務より

③について商工会議所小口課長より説明が行われた。

報告が終了したところで、

(田口委員) より、

フォローアップ報告の中の目標達成の見通しにある「歩行者通行量」や「宿泊数」における基準値・目標値の数値はどのようにして出たものかまた、その目標値は変わるものかという質問に対し、

(秋田室長)

基準値については、本計画策定に先立ち実施した基礎調査から実数として把握した数値であること、目標値については中心市街地活性化事業の展開によって持たされる効果を積み上げ試算し、内閣府と協議の上設定した数値であることを説明。さらにその目標値は、今後のフォローアップにより国からの指導により事業計画のみならず目標値の変更も考えられると説明。

続いて (井田委員) より

福祉・医療の観点から、まちづくりのためのバリアフリーの考え方また、福祉や介護関係などの医療施設が地域にどのように位置づけられ、そのことによって安心安全が保たれていくのかなどの考え方の質問について

(秋田室長)

バリアフリーの取組については、本計画の策定以前から藤枝駅舎の自由通路、駅前広場の再整備などを行っていること、また道路では、駅北地区において県道特定経路交通バリアフリー化推進事業として、藤枝駅停車場線、文化センター前の道路などのバリアフリー化を行っており、さらに駅北広場から市民体育館や西友方面へ向かう市道106号・357号道路の歩道のバリアフリー化を推進しており、今後とも引き続きバリアフリー化に努めていくこと。また、福祉・医療については地域からも機能の充実を求めるニーズがあることから、再開発事業が本計画の中に位置づけられており、どのような機能をこうした再開発の施設に取り入れていくか、地域の生活を支えるという視点からも子育て支援施設、高齢者・介護の支援施設の導入について検討を進めている。今後個々の再開発の中で具体的にでてきたところでこうした機能を位置づけていきたいと説明。

静岡県商業まちづくり室 (瀧室長) より

「てーしゃばストリート105」について、社会実験の結果を踏まえて来年度以降の

開催に向けても検討をされているとの報告ですが、それに向けての課題等の考えの質問に対し、

(秋原委員)

本年度は、駅南地区での開催であったが、駅北地区での開催の声がある。駅南は場所がスムーズに確保ができたが駅北地区では、どのような展開ができるかまた、本事業は中活計画の中にも盛り込まれているのでどのようにしたら「藤枝らしさ」が出せるかを検討していきたい。

(勝山委員)より

てーしゃばストリートは、活性化への有意義なイベントであると感じていますが、バス会社の立場として期間中のバス路線の迂回の関係上、利用者への告知や安全面の確保が必要となりますので来年度以降計画される場合は事前に早目のご連絡を戴きたいという要望があった。

最後に、中活室（小西係長）から

本計画に位置付けられている藤枝駅南口ABC街区開発事業の第1期事業「オーレ藤枝」が2月24日にオープンすること、青木地区複合施設が着工したことのお知らせを行った。

その他、ご質問・ご意見を求めたところ特になく、以上を以って報告事項を終了し、今後の協力をお願いし閉会とした。